

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(1) 民間の優れた経営手法の導入						
小項目	① 市民満足度						
実施項目	1						
実施項目	市民実感度調査の実施				所管課	市長公室 企画政策課	
取組内容	総合計画の各施策に関し, 市民ニーズを反映することで, 効率的・効果的な事業展開を図るため, 市民実感度調査を実施します。						
目 標	市民実感度調査の実施			現状 (H22)	—	目標 (H27)	49 施策
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市民実感度調査	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(実感度調査施策数)	49					
結 果	H23 年度	市内に居住する満 20 歳以上の男女を対象に, 3,000 人を無作為抽出し調査。1,284 名 (回答率 42.80%) の回答。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(1) 民間の優れた経営手法の導入						
小項目	② 業務プロセスの見直し						
実施項目	1						
実施項目	電子文書管理システムの導入の検討					所管課	総務部 総務課
取組内容	業務の効率化を図るため、文書のデータベース化、電子決裁、文書の電子化（行政文書、重要文書、文化財、図面地図等）について検討します。						
目 標	方向性の確定			現状 (H22)	—	目標 (H24)	判断
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	文書のデータベース化	検討	判断				
	電子決裁	検討	判断				
	文書の電子化	検討	判断				
結果	H23 年度	情報化推進フェアに参加し複数企業から説明を受けるなど検討してきたが、さらに踏込んだ検討が必要。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(1) 民間の優れた経営手法の導入						
小項目	② 業務プロセスの見直し						
実施項目	2						
実施項目	全庁的備品貸出システムの整備					所管課	総務部 総務課
取組内容	庁内各課の備品管理の簡素化・効率化を図るため、貸出用備品台帳を作成し、庁内ネットワークを活用し共同利用できるようにします。						
目 標	貸出数 50 品目			現状 (H22)	—	目標 (H28)	50 品目
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	貸出用備品台帳の作成		作成				
	備品の貸し出し		開始	⇒	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革							
中項目	(1) 民間の優れた経営手法の導入							
小項目	③ 事業目標の数値化							
実施項目	1							
実施項目	総合計画基本計画における施策目標の数値化					所管課	市長公室 企画政策課	
取組内容	各施策に対し、「数値指標」と「市民実感度指標」の2種類の目標指標を設定し、達成すべき目標を明確にします。							
目 標	49 施策に目標指標を設定			現状 (H22)	—	目標 (H23)	49 施策	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
	目標指標の設定	実施						
	①数値指標		把握	⇒	⇒	⇒	⇒	
	②市民実感度指標		把握	⇒	⇒	⇒	⇒	
結 果	H23 年度	49 施策に対し、数値指標 102 項目、市民実感度指標 54 項目を設定。			数値目標 進捗状況	49 施策 計画どおり		

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(1) 民間の優れた経営手法の導入						
小項目	③ 事業目標の数値化						
実施項目	2						
実施項目	新地方公会計制度に対応した財務書類の作成					所管課	総務部 財政課
取組内容	資産債務の適切な管理等のため、公正評価での固定資産台帳を整備し、基準モデルへの移行など、発生主義による複式簿記の考え方を導入した財務書類を作成します。						
目 標	基準モデルなど発生主義による財務書類の作成、公表		現状 (H22)	—	目標 (H26)	作成 公表	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	基準モデルへの移行				実施	⇒	⇒
	固定資産台帳を整備		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	財務書類の作成				公表	⇒	⇒
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(1) 民間の優れた経営手法の導入						
小項目	④ アウトソーシング (外部委託)						
実施項目	1						
実施項目	消費生活センター運営の外部委託の検討				所管課	市民生活部 市民活動課 消費生活センター	
取組内容	専門性の高い相談対応, 啓発活動等を実践するため, 消費生活センター運営の外部委託について検討します。						
目 標	消費生活センター運営の外部委託		現状 (H22)	-	目標 (H24)	判断	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	外部委託の判断	検討	判断				
結果	H23 年度	外部委託が可能か検討を行い, H24 年度に判断することとした。			数値目標 進捗状況	- 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(1) 民間の優れた経営手法の導入						
小項目	④ アウトソーシング (外部委託)						
実施項目	2						
実施項目	放課後児童クラブ運営業務の民間委託				所管課	福祉部 子ども福祉課	
取組内容	利用者(児童, 保護者)サービスの向上を図るため, 全ての放課後児童クラブの運営業務を民間委託します。						
目 標	放課後児童クラブの民間委託		現状 (H22)	7クラブ		目標 (H24)	14クラブ
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	放課後児童クラブの民間委託	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(民間委託済児童クラブ数)	11					
結 果	H23 年度	4クラブ(箱田小, 東小, 友部小, 岩間第一小児童クラブ)の運営業務をプロポーザル方式により民間委託。			数値目標 進捗状況	11クラブ 計画どおり	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	713	819						819
収 入 増	0	0						0
支 出 減	▲1,500	▲858						▲858
トータル コスト	▲787	▲39						▲39

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(1) 民間の優れた経営手法の導入						
小項目	④ アウトソーシング (外部委託)						
実施項目	3						
実施項目	小中学校給食調理業務の民間委託				所管課	教育委員会 学務課	
取組内容	事業費を削減するため, 学校給食の調理業務を民間委託します。						
目 標	調理業務の民間委託 (全施設)		現状 (H22)	3 施設		目標 (H28)	9 施設
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	調理業務の民間委託		検討	実施	⇒	⇒	⇒
	(民間委託済施設数)	3					
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	3 施設 —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(1) 民間の優れた経営手法の導入						
小項目	④ アウトソーシング (外部委託)						
実施項目	4						
実施項目	包括的民間委託の推進				所管課	市長公室 行政経営課	
取組内容	事務負担の軽減とコストの削減を図るため、業務の集約化と契約事務の整理統合を行います。						
目 標	業務の集約化と契約事務の整理統合		現状 (H22)	—	目標 (H28)	集約化 整理統合	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	業務の集約化		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	契約事務の整理統合		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	(集約化整理統合数)						
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(2) 効率的な行政運営						
小項目	① 行政評価の実施						
実施項目	1						
実施項目	事務事業評価調書の活用				所管課	市長公室 行政経営課	
取組内容	説明責任の向上, 成果志向への転換を図るため, 事務事業評価を予算・決算にリンクさせ, 予算編成や決算報告等に活用できるようにします。						
目 標	事務事業評価調書の活用		現状 (H22)	—	目標 (H25)	調書活用	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	予算編成への活用	検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	決算報告等への活用		検討	実施	⇒	⇒	⇒
結 果	H23 年度	関係課と予算への活用を図るため協議。総合計画実施計画調書と本調書の様式を統一により評価結果を翌年度以降の予算に反映できるようにし, かつ実施計画掲載事業の翌年度以降 3 年間の財政計画の策定を可能にした。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革							
中項目	(2) 効率的な行政運営							
小項目	① 行政評価の実施							
実施項目	2							
実施項目	施策評価の実施					所管課	市長公室 行政経営課	
取組内容	総合計画後期基本計画を的確に進行管理するため、施策評価を実施します。							
目 標	施策評価を実施			現状 (H22)	—	目標 (H25)	49 施策	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
	施策評価		試行	実施	⇒	⇒	⇒	
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	49 施策 —		

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(2) 効率的な行政運営						
小項目	② 必要な施策・事業の選択						
実施項目	1						
実施項目	公立幼稚園と公立保育所の一元化				所管課	福祉部子ども福祉課 教育委員会学務課	
取組内容	保護者の就労形態にかかわらず,子どもが教育・保育の機会を等しく得ることができるようにするため,幼稚園の統合と幼稚園的機能と保育所的機能の一元化について検討します。						
目 標	望ましい施設形態を決定			現状 (H22)	—	目標	一元化
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	一元化の検討	検討	検討				
	笠間市幼児施設設置協議会による協議		実施				
結 果	H23 年度	子ども福祉課,学務課間で協議を実施。既に実施済の稲敷市,河内町,筑西市等の状況を視察。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(2) 効率的な行政運営						
小項目	② 必要な施策・事業の選択						
実施項目	2						
実施項目	生活道路の評価基準の作成				所管課	都市建設部 建設課	
取組内容	公平, 透明性を確保した道路整備を進めるため, 生活道路の整備優先順位を判断する評価基準を作成します。						
目 標	評価基準の作成		現状 (H22)	—	目標 (H24)	実施	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	評価基準の作成	作成			見直し		
	評価基準による道路整備		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
結 果	H23 年度	検討会議を3回実施したが, 時間をかけて慎重に作成すべきとの意見が出され, 未完成。			数値目標 進捗状況	— 遅れている	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(2) 効率的な行政運営						
小項目	② 必要な施策・事業の選択						
実施項目	3						
実施項目	小中学校の適正配置				所管課	教育委員会 学務課	
取組内容	学校の適正規模を確保するため、適正な学校配置を行います。						
目 標	適正な学校配置			現状 (H22)	小学校 14校 中学校 7校	目 標	小学校△3校 中学校△1校
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	笠間市立小中学校学区審議会	実施					
	保護者・地域との意見交換会		実施				
	実施計画の策定		実施				
結 果	H23 年度	笠間市立小中学校学区審議会を9回開催。小学校△3校、 中学校△1校とする学校の適正配置に関する答申を受け た。			数値目標 進捗状況	－ 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(2) 効率的な行政運営						
小項目	③ 委託事務の見直し						
実施項目	1						
実施項目	駅前自転車駐車場の業務委託の見直し				所管課	市民生活部 市民活動課	
取組内容	効果的・効率的な自転車駐車場の管理を行うため、使用料を含めた管理手法の見直しを行います。						
目 標	使用料を含めた管理手法の見直し		現状 (H22)	—	目標 (H25)	実施	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	利用者状況の把握		実施				
	使用料の見直し		検討	実施			
	管理手法の見直し		検討	実施			
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革							
中項目	(3) 市民ニーズに対応できる人材の育成							
小項目	① 費用対効果・コスト意識							
実施項目	1							
実施項目	職員のコスト意識の醸成				所管課	市長公室 秘書課		
取組内容	職員の意識改革と資質向上を図るため、職員研修を充実します。							
目 標	研修受講者年間延べ 350 人			現状 (H22)	317 人/年		目標 (H28)	350 人/年
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
	職場研修	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	政策法務能力の形成	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	派遣研修 (受講者数)	実施 122	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
結 果	H23 年度	派遣研修を実施。震災の影響により職場研修, 政策法務 能力向上研修は未実施。			数値目標 進捗状況	350 人/年 遅れている		

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(3) 市民ニーズに対応できる人材の育成						
小項目	① 費用対効果・コスト意識						
実施項目	2						
実施項目	笠間市役所地球温暖化対策率先実行計画の実施	所管課	市民生活部 環境保全課				
取組内容	温室効果ガス排出量の削減に向け、それぞれの事務事業の進め方を点検します。						
目 標	温室効果ガス排出量の削減 (平成 18 年度実績を基準とし 6%の削減)	現状 (H22)	H18 基準から 1.2%削減	目標 (H24)	H18 基準から 6%削減		
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	電気 (実績値) kwh	6,133,932					
	ガソリン (実績値) L	131,169					
	燃料 (実績値) L	428,978					
	水 (実績値) m ³	178,135					
	コピー用紙購入量 (実績値) 枚	33,345					
	笠間市役所地球温暖化対策率先実行計画		完了	策定			
結 果	H23 年度	各項目の取組により温室効果ガスを削減。△17.8%			数値目標 進捗状況	△5% 進んでいる	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						
収 入 増	—	0						
支 出 減	▲10,363	▲362						▲362
トータル コスト	▲10,363	▲362						▲362

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革							
中項目	(3) 市民ニーズに対応できる人材の育成							
小項目	② 職員の能力向上							
実施項目	1							
実施項目	職員研修の実施				所管課	市長公室 秘書課		
取組内容	職員の意識改革と資質向上を図るため、職員研修を見直し・拡充をします。							
目 標	研修受講者年間延べ 1,800 人			現状 (H22)	1,776 人/年		目標 (H28)	1,800 人/年
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
	職員研修の見直し	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	職員研修の拡充	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	(受講者数)	542						
結 果	H23 年度	派遣研修を実施。震災の影響により職場内研修を大幅に見送る。			数値目標 進捗状況	1,800 人/年 遅れている		

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(3) 市民ニーズに対応できる人材の育成						
小項目	② 職員の能力向上						
実施項目	2						
実施項目	民間企業やNPOとの人事交流等の実施				所管課	市長公室 秘書課	
取組内容	民間の知恵とノウハウを活かし、多様な市民ニーズに的確に対応できる人材を育成するため、民間企業やNPOとの人事交流を行います。						
目 標	民間企業やNPOとの人事交流			現状 (H22)	0	目標 (H28)	1人/年
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	実施体制	検討	実施				
	人事交流		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	(人事交流者数)						
結 果	H23 年度	平成 24 年度の人事交流に向けて派遣先と協定を締結。			数値目標 進捗状況	－ 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(3) 市民ニーズに対応できる人材の育成						
小項目	③ 職員の業務成果の評価						
実施項目	1						
実施項目	人事評価制度の充実				所管課	市長公室 秘書課	
取組内容	公正な人事評価制度を確立し, 適正な人材育成に努めるため, 人事評価による低評価者の解消を図ります。						
目 標	①公正な人事評価制度の確立 ②低評価者の解消		現状 (H22)	—	目標 (H28)	解消	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	評価者研修会	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	評価結果のフィードバック手法 (低評価者数)	検討 1	実施	⇒	⇒	⇒	見直し
結 果	H23 年度	新規評価者研修会を実施。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(3) 市民ニーズに対応できる人材の育成						
小項目	④ 職員の意欲（モチベーション）の向上						
実施項目	1						
実施項目	職員提案の推進				所管課	市長公室 秘書課	
取組内容	職員の職務遂行能力の向上及び勤労意欲の高揚を図るため、職員提案を推進します。						
目 標	職員提案件数年間 30 件			現状 (H22)	22 件/年	目標 (H28)	30 件/年
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	職員提案	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(件数)	17					
	提案事業	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(採択数)	8					
結 果	H23 年度	職員提案を実施。目標とする提案件数達成のため、今後も職員一人ひとりの意識醸成に努める。			数値目標 進捗状況	30 件/年 遅れている	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(4) 組織の活性化						
小項目	① 効率的な行政運営のための組織の見直し						
実施項目	1						
実施項目	業務量算定による組織の見直し				所管課	市長公室 行政経営課	
取組内容	時代の変化や市民の期待に即応できる効率的・合理的かつ分かりやすい組織機構を構築するため、業務量算定による組織の見直しについて検討します。						
目 標	業務量算定による組織の見直し		現状 (H22)	—	目標 (H26)	実施	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	業務量算定		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	組織機構の見直し		試行	評価	実施		
結果	H23 年度	現行の事務事業評価調書の様式を見直し、各課に対し改めて事務事業評価の周知徹底を図るとともに同調書作成を依頼。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(4) 組織の活性化						
小項目	① 効率的な行政運営のための組織の見直し						
実施項目	2						
実施項目	消防組織の改編				所管課	消防本部 総務課	
取組内容	効率的で効果的な消防組織の構築を図るため、消防署庁舎の老朽化の問題を含めて今後のあり方を検討します。						
目 標	効率的で効果的な消防組織の構築			現状 (H22)	1 消防本部 3 消防署	目標 (H28)	方針
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	消防組織の効率的なあり方		検討	⇒	方針		
	消防署庁舎		検討	⇒	方針		
結 果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(4) 組織の活性化						
小項目	② 多様な人材の活用						
実施項目	1						
実施項目	民間経験者からの職員採用				所管課	市長公室 秘書課	
取組内容	組織力の向上・活性化につなげるため, 特定の業務に必要な能力を持つ人材を幅広い労働市場から採用します。						
目 標	民間経験者からの職員採用			現状 (H22)	1 人	目標 (H28)	採用
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	採用職種・採用数	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	職員採用 (採用数)	実施 0	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
結 果	H23 年度	組織力の向上・活性化につなげるため, 特定の業務に必要な能力を持つ民間経験者の採用を検討。			数値目標 進捗状況	－ 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(4) 組織の活性化						
小項目	③ 高度な専門的知識を有する人材の任用						
実施項目	1						
実施項目	専門職の確保				所管課	市長公室 秘書課	
取組内容	組織力の向上・活性化につなげるため、土木・建築部門をはじめ高度な専門的知識や技術が必要な分野において、職員の内部育成では取得しにくい高度な専門的知識を有する社会人等を採用します。						
目 標	専門職の確保		現状 (H22)	—	目標 (H28)	採用	
行程表	項 目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	採用職種・採用数	検討	決定	⇒	⇒	⇒	⇒
	職員採用 (採用数)		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	建築士 1 名, 医師 2 名の採用を決定。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(4) 組織の活性化						
小項目	③ 高度な専門的知識を有する人材の任用						
実施項目	2						
実施項目	一級建築士の採用 1 (4) ③1 「専門職の確保」に統合				所管課	都市建設部都市計画課	
取組内容	建築関係業務の円滑化及び災害時等の迅速な対応を可能にするため、一級建築士を採用します。						
目 標	一級建築士の採用			現状 (H22)	1 人	目標 (H28)	採用
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	職員数の決定	検討	決定				
	一級建築士の採用 (採用数)		実施	⇒	⇒		
結 果	H23 年度	取組結果は、実施項目「専門職の確保」に記載。			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	1 市役所の変革						
中項目	(4) 組織の活性化						
小項目	④ 職員の自主性, 意欲を高める仕組みづくり						
実施項目	1						
実施項目	トワイライト研修の充実				所管課	市長公室 秘書課	
取組内容	職員の職務に対する意欲向上及び職員の資質向上を図るため, 業務に関する知識や情報について, 職員自らが講師となり研修を実施します。						
目 標	トワイライト研修の通年化		現状 (H22)	—	目標 (H28)	研修項目 6件/年	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	トワイライト研修	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(研修項目数)	2					
結果	H23 年度	導入初年度ということもあり実施回数は2回であったが, 研修項目の業務に携わる職員自らが講師となり研修を実施。			数値目標 進捗状況	6件/年 遅れている	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進							
中項目	(1) 市民協働・公民連携の推進							
小項目	① 自立的な住民主体のまちづくり(自主性・主体性)							
実施項目	1							
実施項目	自治基本条例の制定				所管課	市民生活部市民活動課 市長公室 行政経営課・企画政策課		
取組内容	住民自治に基づく自治体運営の基本原則を定めた条例である自治基本条例を制定します。							
目 標	自治基本条例の制定			現状 (H22)	—	目標 (H26)	制定	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28	
	市民会議の開催		実施	⇒				
	職員プロジェクト会議		実施	⇒				
	自治基本条例策定委員会		実施	⇒				
	自治基本条例				制定			
結 果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —		

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(1) 市民協働・公民連携の推進						
小項目	① 自主的な住民主体のまちづくり(自主性・主体性)						
実施項目	2						
実施項目	自主防災組織の結成促進				所管課	総務部 総務課	
取組内容	地域の自主性及び自立性を高め, 災害に強いまちづくりを構築するため, 自主防災組織の結成を促進します。						
目 標	自主防災組織の結成(組織率)			現状 (H22)	組織率 13.1%	目標 (H28)	組織率 40.0%
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	自主防災組織の啓発	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	地区説明会	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	自主防災組織の結成 (組織率)	実施 16.81	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
結 果	H23 年度	自主防災組織の啓発(区長会, 出前講座, 広報誌), 地区説明会(20団体), 自主防災組織の結成(5組織)。			数値目標 進捗状況	5%増 遅れている	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(1) 市民協働・公民連携の推進						
小項目	① 自立的な住民主体のまちづくり(自主性・主体性)						
実施項目	3						
実施項目	ヘルスリーダーの活動促進				所管課	保健衛生部 健康増進課	
取組内容	すべての市民が生涯を通じて健康に暮らせる地域づくりを進めるため、「ヘルスリーダー」を養成し、地域において生活習慣病などの発病を未然に防ぐ一次予防を中心に、健康増進・食育推進運動を展開できるよう市行政が側面から支援します。						
目 標	市民1人ひとりが自ら健康づくりを実践することにより、すべての市民が生涯を通じて健康に暮らせる地域づくりを進める		現状 (H22)	—		目標 (H28)	事業等参加者 3,000人
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	健康づくり計画の策定	実施					
	健康増進の推進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	食育推進運動の推進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	ヘルスリーダーの養成		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	(参加者数)	2,807					
結果	H23 年度	健康づくり計画の策定。健康増進(生活習慣病予防事業, 食生活改善地区活動), 食育推進運動(親子料理教室, 放課後児童クラブ夏休み料理指導等)の推進。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進							
中項目	(1) 市民協働・公民連携の推進							
小項目	① 自立的な住民主体のまちづくり(自主性・主体性)							
実施項目	4							
実施項目	まちづくり市民活動助成金事業の推進				所管課	市民生活部 市民活動課		
取組内容	市民活動を活性化するため、「まちづくり市民活動助成金」事業を推進します。 (新たな市民活動団体の立上げ, 法人化。現状の活動を拡充したい市民活動団体等の支援)							
目 標	まちづくり市民活動助成金の活用団体		現状 (H22)	9 団体		目標 (H28)	70 団体	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28	
	まちづくり市民活動助成金	実施	見直し	実施	⇒	⇒	⇒	
	①自立促進事業	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	(助成団体数)	1						
	②地域活性化事業	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	(助成団体数)	5						
結 果	H23 年度	自立促進事業(新規1件助成)。地域活性化事業(新規2件と継続事業3件の合計5件助成)。			数値目標 進捗状況	10 団体 計画どおり		

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(1) 市民協働・公民連携の推進						
小項目	① 自立的な住民主体のまちづくり(自主性・主体性)						
実施項目	5						
実施項目	民間救急ボランティアの養成				所管課	消防本部 警防課	
取組内容	質の高い応急手当の普及率を図り,市民の救命率の向上につなげるため,民間救急ボランティア(かさまハート・サポーター:KHS)※を養成します。						
目 標	民間救急ボランティアの養成		現状 (H22)	33 人		目標 (H26)	100 人
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	応急手当普及員養成講習会 (実施数)	実施 2	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	民間救急ボランティア(かさまハートサポーター:KHS)による普通救命講習会 (救命講習等実施数)	実施 50	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(救命講習等受講者数)	1,503					
	(民間救急ボランティア登録者数)	50					
結果	H23 年度	応急手当普及員養成講習会を2回実施。民間救急ボランティア登録17名にとどまった。主な要因として,募集広報活動要領の準備不足や大震災の影響があった。			数値目標 進捗状況	30 人 遅れている。	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(1) 市民協働・公民連携の推進						
小項目	② 市民の視点からの課題の解決 ③ 市民に対する情報の公開と共有						
実施項目	1						
実施項目	地域ポイント制度の導入				所管課	市民生活部 市民活動課	
取組内容	協働のまちづくりの推進と地域の活性化を図るため、地域ポイント制度を導入します。						
目 標	地域ポイント制度参加者数		現状 (H22)	—	目標 (H28)	1,200 人	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	地域ポイント制度の試行	実施	⇒				
	地域ポイント制度			実施	⇒	⇒	⇒
	地域通貨の付加 (参加者数)	400			実施	⇒	⇒
結 果	H23 年度	平成 24 年 1 月から地域ポイント制度社会実験事業を開始。年度末登録者数 400 名。			数値目標 進捗状況	300 名人 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(1) 市民協働・公民連携の推進						
小項目	④ 市民と行政の役割と責任(対等なパートナーシップ)						
実施項目	1						
実施項目	市民と行政の協働体制の構築				所管課	市民生活部 市民活動課	
取組内容	市民と行政がそれぞれの役割や責任を自覚し、協働のまちづくりを推進するため、協働事業の取り組み・推進状況を相互に確認する委員会を設置します。						
目 標	委員会の設置		現状 (H22)	—	目標 (H25)	設置	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	講演会	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	ワークショップ	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	委員会の設置		検討	設置	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	「新しい公共の担い手としてのNPOと協働のまちづくり」講演会を開催。参加者84名。茨大卒論発表会及び市への政策提言ワークショップを開催。参加者100名。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(1) 市民協働・公民連携の推進						
小項目	④ 市民と行政の役割と責任(対等なパートナーシップ)						
実施項目	2						
実施項目	各審議会等における女性の参画促進				所管課	市長公室 秘書課	
取組内容	市の政策立案において、男女が責任を持って共にかかわり意見や考え方を反映させることができるよう、審議会等への女性委員への参画を進めます。						
目 標	審議会等への女性委員への参画			現状 (H22)	25.8%	目標 (H28)	参画率 35.0%
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	地域の女性人材情報の把握	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	男女共同参画人材バンクへの登録	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	審議会等への女性委員への参画 (参画率)	実施 26.9	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
結 果	H23 年度	男女共同参画人材バンクの登録（登録者数 30 人） 審議会等への女性委員の参画（178/662 人）			数値目標 進捗状況	26.9% 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(2) 多様化する市民ニーズへの対応						
小項目	① 市民の視点に立った市民サービスの向上						
実施項目	1						
実施項目	ホームページへのCMSの導入				所管課	市長公室 秘書課	
取組内容	市民に必要な情報を迅速かつ容易に提供するため、ホームページの専用知識や専用ソフトの技術がなくても、容易にホームページを作成できる体制を整えます。						
目 標	ホームページでのお知らせ数			現状 (H22)	438 件/年	目標 (H28)	600 件/年
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	CMSの導入	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(お知らせ数)	608					
結果	H23 年度	CMSの導入に伴い、職員向け研修を3回実施。			数値目標 進捗状況	600 件/年 進んでいる	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	26	517						517
収入増	0	0						0
支出減	0	0						0
トータル コスト	26	517						517

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進							
中項目	(2) 多様化する市民ニーズへの対応							
小項目	① 市民の視点に立った市民サービスの向上							
実施項目	2							
実施項目	笠間市情報コーナーの設置				所管課	市長公室 秘書課		
取組内容	笠間市の情報を市内外に発信し、笠間のPRとイメージアップを図るため、コンビニエンスストア等への笠間市情報コーナーを設置します。							
目 標	広報誌の配布部数		現状 (H23)	900 部/月		目標 (H28)	900 部/月	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28	
	各駅	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	コンビニエンスストア	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	ガソリンスタンド	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	広報誌の配布 (配布数)	1,185						
結果	H23 年度	各駅 35 コンビニエンスストア 590 ガソリンスタンド 305 病院・観光施設等 255 計 1,185 部			数値目標 進捗状況	900 部/月 進んでいる		

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	4						4
収入増	—	0						0
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	4						4

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(2) 多様化する市民ニーズへの対応						
小項目	② 市民ニーズの的確な把握						
実施項目	1						
実施項目	パブリック・コメント制度の推進				所管課	市長公室 秘書課	
取組内容	市民に意見や情報を出してもらい施策等に活かすため、パブリック・コメント制度を推進します。						
目 標	1 案件への意見数		現状 (H22)	1 件以下 /案件	目標 (H28)	3 件/案件	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	市民モニターの活用	検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	かさめ〜るの活用	検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	パブリック・コメント (1 案件への意見数)	実施 4	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	市民モニター, かさめ〜るの活用。 案件数 11 件 意見数 49 件			数値目標 進捗状況	3 件/案件 進んでいる	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(2) 多様化する市民ニーズへの対応						
小項目	③ 情報通信網等を利用した質の高い行政サービスの提供						
実施項目	1						
実施項目	クラウド技術を用いた情報システムの構築				所管課	市長公室 行政経営課	
取組内容	運用や管理業務の削減, 災害や電力対策, 業務継続性の確保を図るため, クラウド技術を用いた情報システムを構築します。						
目 標	クラウド化 (共同利用)		現状 (H22)	—	目標 (H28)	クラウド化	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	基幹系システム	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(システム数)	3					
	情報系システム	検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	(システム数)	10					
結果	H23 年度	基幹系システムサーバ3台をクラウド化した。 情報系システムのクラウド化を検討。①サーバの機能としてサービスを提供するベンダーがないため次期入替の際の検討とした。(1台) ②サーバの機能として通信帯域幅を確保する必要上クラウド化に向かなかつた。(9台)			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	3,501						3,501
収入増	—	0						0
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	3,501						3,501

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(2) 多様化する市民ニーズへの対応						
小項目	③ 情報通信網等を利用した質の高い行政サービスの提供						
実施項目	2						
実施項目	証明書の自動交付機の設置やコンビニ交付の導入				所管課	市長公室 行政経営課	
取組内容	証明書窓口サービスの利便性の向上を図るため、証明書の自動交付機の設置やコンビニ交付を導入します。						
目 標	自動交付機の設置 コンビニ交付の導入		現状 (H22)	—	目標 (H25)	導入	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	自動交付機の設置 (設置数)		検討	実施	⇒	⇒	⇒
	コンビニ交付の導入		検討	実施	⇒	⇒	⇒
	電算システムの導入		検討	実施			
	住民基本台帳カードの普及促進		検討	実施	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	現段階で発行できる証明書等の種類は少ないものの、今後の展開で利便性が向上すること、費用対効果的にも収益は減るが損失を発生させるものではないこと、市民の相談や届出に対応する職員の時間が確保されることなど総合的に考え合わせると行政サービスの向上になるとの結論を得た。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	2 市民協働・公民連携の推進						
中項目	(2) 多様化する市民ニーズへの対応						
小項目	④ 民間活力を活用する手法の検討						
実施項目	1						
実施項目	友部駅前（北口・南口）広場駐車場管理業務の民間委託				所管課	都市建設部 管理課	
取組内容	駐車場の効率的な管理運営を図るため、友部駅前（北口・南口）広場駐車場管理業務（駐車場システムの機器メンテナンス作業及び機械警備）を民間委託します。						
目 標	駐車場管理業務の民間委託			現状 (H22)	—	目標 (H25)	実施
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	民間委託の検討		検討				
	駐車場管理業務の民間委託			実施	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	① 新たな財源の確保及び新たな収入の確保						
実施項目	1						
実施項目	企業誘致及び市内企業の規模拡張				所管課	都市建設部 まちづくり推進課 企業誘致推進室	
取組内容	雇用の場の提供と自主財源の確保を図るため、企業誘致及び市内企業の規模拡張を推進します。						
目 標	企業誘致及び既存企業の規模拡張			現状 (H22)	既存企業規模拡張 1社	目標 (H28)	6社
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	新規企業誘致	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(誘致数)	4					
	既存企業の規模拡張	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(拡張数)	1					
結果	H23 年度	新規企業誘致数 4社 既存企業の規模拡張数 1社			数値目標 進捗状況	1社 進んでいる	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	① 新たな財源の確保及び新たな収入の確保						
実施項目	2						
実施項目	ネーミングライツ制度の導入					所管課	総務部 総務課
取組内容	自主財源収入の確保を図るため、ネーミングライツ制度*を導入します。						
目 標	ネーミングライツ制度の導入		現状 (H22)	—	目標 (H24)	導入	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	導入可能な施設の抽出		実施				
	ネーミングライツ制度の導入 (導入施設数)		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	① 新たな財源の確保及び新たな収入の確保						
実施項目	3						
実施項目	新たな税の導入についての検討				所管課	総務部 税務課	
取組内容	自主財源の確保を図るため、市民の理解が得られる新たな税（目的税等）の導入について検討します。						
目 標	新たな税（目的税等）の導入		現状 (H22)	—	目標 (H28)	導入	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	目的税の導入検討	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	課内検討を実施。東日本大震災における復旧復興の対応及び国の消費税引き上げ論議の中で新たな税負担の検討は方向性が見出せない状況であった。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	① 新たな財源の確保及び新たな収入の確保						
実施項目	4						
実施項目	雑誌スポンサー事業の導入				所管課	教育委員会 生涯学習課 (各図書館)	
取組内容	雑誌購入経費をかけずに雑誌タイトル数を維持・増加させるため,雑誌スポンサー事業を導入します。						
目 標	企業負担雑誌タイトル数の維持・増加		現状 (H22)	0/295 タイトル	目標 (H28)	50/295 タイトル	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	雑誌スポンサー事業の導入	検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	(雑誌購入費企業負担タイトル数)						
結果	H23 年度	制度要綱,募集要項を策定し決定。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	② 課税客体の的確な把握						
実施項目	1						
実施項目	未調査家屋及び償却資産未申告事業所の把握				所管課	総務部 税務課	
取組内容	課税, 滅失の捕捉漏れ等を解消し適正な課税客体を把握するため, 未調査家屋及び償却資産未申告事業所の把握を実施します。						
目 標	未調査家屋及び償却資産未申告事業所数	現状 (H22)	—		目標 (H28)	解消	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	未調査家屋の把握	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(把握数)	54					
	新規事業所の把握	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(把握数)	30					
	未申告事業所の把握	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(把握数)	0					
	家屋現況全棟調査	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
結果	H23年度	未調査家屋の把握は 54 棟, 税額で 2,419 千円の課税登録。償却資産申告の事業所把握は周知等により新規 30 件, 税額で 6,235 千円の課税登録。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	8,654						8,654
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	▲8,654						▲8,654

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	③ 徴収体制の強化						
実施項目	1						
実施項目	市税徴収率の向上				所管課	総務部 税務課 納税等特別対策室	
取組内容	市税等負担の公平性の維持, 自主財源の安定的な確保を図るため, 徴収体制を強化します。						
目 標	市税徴収率の向上		現状 (H22)	現 96.1% 滞 17.5%	目標 (H28)	現 98.1% 滞 20.2%	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	納付環境の整備	実施	⇒				
	滞納整理の強化	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	執行停止	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	徴収体制の見直し		実施				
	(徴収率)	現 96.8% 滞 19.2%					
結果	H23 年度	インターネット公売取組の検討。徴収嘱託員業務見直し及び人員削減の検討。納税相談, 現年度催告書発送, 不動産会場公売の実施。(催告書等発送 29,289 通, 財産調査 6,457 件, 呼出交渉 360 件, 差押件数 382 件, 不動産会場公売 2 件)			数値目標 進捗状況	現 97.2%滞 18.0% 現 遅れている 滞 進んでいる	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収 入 増	—	現 66,336 滞 31,994						現 66,336 滞 31,994
支 出 減	—	0						0
トータル コスト	—	▲98,330						▲98,330

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	③ 徴収体制の強化						
実施項目	2						
実施項目	介護保険料徴収率の向上				所管課	福祉部 高齢福祉課	
取組内容	料金負担の公平性, 自主財源の安定的な確保を図るため, 徴収体制を強化します。						
目 標	介護保険料徴収率の向上		現状 (H22)	現 98.2% 滞 19.3%	目標 (H28)	現 98.5% 滞 22.0%	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	介護保険料の公平な賦課	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	滞納整理の強化	実施					
	口座振替の促進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	コンビニ収納	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	督促状の送付	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	催告書の送付	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	電話催告	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	戸別訪問	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(徴収率)	現 98.3% 滞 20.4%					
結果	H23 年度	介護保険料の公平な賦課 (給付制限の実施 8 件), 滞納整理の強化 (口座振替案内発送 2,551 件, コンビニ収納 1,563 件, 督促状発送 3,396 件, 催告書発送 1,216 件, 電話催告 108 件, 戸別訪問 238 件)			数値目標 進捗状況	現 98.5%滞 22.0% 現 遅れている 滞 遅れている	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	現 15,485 滞 143						現 15,485 滞 143
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	▲15,628						▲15,628

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	③ 徴収体制の強化						
実施項目	3						
実施項目	放課後児童クラブ保護者負担金徴収率の向上				所管課	福祉部 子ども福祉課	
取組内容	財源の確保と住民負担の公平性を図るため、徴収体制を強化します。						
目 標	放課後児童クラブ保護者負担金徴収率の向上	現状 (H22)	現 99.4% 滞 85.1%	目標 (H28)	現 99.7%以上 滞 95.3%以上		
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	督促状の送付	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	電話催告	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	戸別訪問	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	納付相談	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	コンビニ収納	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(徴収率)	現 99.7% 滞 72.8%					
結果	H23 年度	未納付分の徴収強化（督促状発送 80 件, 電話催告 72 件, 手当支給分からの相殺 22 件, 退所勧告 30 件, 納付相談 14 件） H23.9 からコンビニ収納取扱開始（405 件）			数値目標 進捗状況	現 99.41%滞 89.32% 現 計画どおり 滞 遅れている	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	現 2,131 滞 ▲350						現 2,131 滞 ▲350
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	▲1,781						▲1,781

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	③ 徴収体制の強化						
実施項目	4						
実施項目	保育所保育料徴収率の向上				所管課	福祉部 子ども福祉課	
取組内容	財源の確保と住民負担の公平性を図るため、徴収体制を強化します。						
目 標	保育所保育料徴収率の向上		現状 (H22)	現 95.6% 滞 29.1%	目標 (H28)	現 98.0% 滞 33.0%	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	地方税の滞納処分の例による処分	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	コンビニ収納	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	子ども手当からの特別徴収 (徴収率)	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
		現 97.1% 滞 32.5%					
結 果	H23 年度	H23. 9 からコンビニ収納取扱開始 (431 件) 各保育所での出張納付相談 (H23. 11. 24~H23. 11. 30) 子ども手当からの徴収 (6 月・10 月・2 月)			数値目標 進捗状況	現 97.0%滞 30.0% 現 計画どおり 滞 進んでいる	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収 入 増	—	現 8,199 滞 ▲481						現 8,199 滞 ▲481
支 出 減	—	0						0
トータル コスト	—	▲7,718						▲7,718

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	③ 徴収体制の強化						
実施項目	5						
実施項目	国民健康保険税徴収率の向上				所管課	保健衛生部保険年金課 総務部税務課	
取組内容	国民健康保険事業の健全な運営を確保し、社会保障を維持し安定的な医療給付を維持するため、徴収体制を強化します。						
目 標	国民健康保険税徴収率の向上		現状 (H22)	現 82.7% 滞 15.6%	目標 (H28)	現 88.0% 滞 18.5%	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	納付勧奨	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	戸別訪問	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	口座振替の促進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	居所不明者の把握	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	滞納処分	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	臨時職員の雇用	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(徴収率)	現 85.3% 滞 15.5%					
結果	H23 年度	納税相談、現年度催告書発送、現年分の電話催告等の滞納整理の強化(催告書発送 29,289 件、財産調査 6,457 件、差押件数 382 件、不動産公売 2 件)、臨時職員 3 名雇用			数値目標 進捗状況	現 86.60%滞 18.00% 現 遅れている 滞 遅れている	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	1,464						1,464
収入増	—	現▲14,352 滞 21,170						現▲14,352 滞 21,170
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	▲5,354						▲5,354

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立							
中項目	(1) 財源の確保							
小項目	③ 徴収体制の強化							
実施項目	6							
実施項目	市営住宅使用料徴収率の向上				所管課	都市建設部 管理課		
取組内容	料金負担の公平性, 自主財源の安定的な確保を図るため, 徴収体制を強化します。							
目 標	市営住宅使用料徴収率の向上		現状 (H22)	現 89.7% 滞 37.8%	目標 (H28)	現 97.5% 滞 55.5%		
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28	
	督促状の送付	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	滞納整理の強化	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	納付要請	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	明け渡し訴訟	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	(徴収率)	現 90.8% 滞 25.1%						
結 果	H23 年度	滞納整理の強化（催告書発送 123 件, 完納依頼通知 27 件, 連帯保証人への納付依頼 17 件）			数値目標 進捗状況	現 97.5%滞 55.5% 現 遅れている 滞 遅れている		

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収 入 増	—	現 1,774 滞 ▲108						現 1,774 滞 ▲108
支 出 減	—	0						0
トータル コスト	—	▲1,666						▲1,666

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立							
中項目	(1) 財源の確保							
小項目	③ 徴収体制の強化							
実施項目	7							
実施項目	学校給食費徴収率の向上				所管課	教育委員会 学務課		
取組内容	料金負担の公平性, 自主財源の安定的な確保を図るため, 徴収体制を強化します。							
目 標	学校給食費徴収率の向上		現状 (H22)	現 99.7% 滞 38.0%	目標 (H28)	現 99.8% 滞 43.0%		
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28	
	給食申込書の提出	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	督促状の送付	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	卒業後の督促	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	子ども手当からの特別徴収	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	(徴収率)	現 99.6% 滞 32.4%						
結果	H23 年度	学期当初に給食申込書の提出 593 件 学期毎等の督促 117 件 (うち卒業後督促 9 件) 子ども手当からの特別徴収 4 件			数値目標 進捗状況	現 99.8%滞 43.0% 現 遅れている 滞 遅れている		

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	現 ▲ 320 滞 ▲ 51						現 ▲ 320 滞 ▲ 51
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	371						371

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立							
中項目	(1) 財源の確保							
小項目	③ 徴収体制の強化							
実施項目	8							
実施項目	水道料金徴収率の向上				所管課	上下水道部 水道課		
取組内容	負担の公平化, 合理化。財源の確保・増収を図るため, 徴収体制を強化します。							
目 標	水道料金徴収率の向上		現状 (H22)	現 95.8% 滞 24.8%	目標 (H28)	現 98.8% 滞 28.0%		
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28	
	催告書の送付	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	訪問徴収	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	口座振替の促進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	給水停止	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
	(徴収率)	現 97.0% 滞 28.5%						
結果	H23 年度	滞納整理の強化（催告書発送 1,544 件, 督促状発送 13,335 件, 予告通知 109 件, 誓約書 78 件, 給水停止件数 8 件, 徴収員訪問件数 4,230 件）震災の影響で, 基本料金・超過料金約 5 千万円を減免。			数値目標 進捗状況	現 98.5%滞 25.5% 現 遅れている 滞 進んでいる		

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	現▲53,879 滞 8,532						現▲53,879 滞 8,532
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	45,347						45,347

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	③ 徴収体制の強化						
実施項目	9						
実施項目	公共下水道使用料徴収率の向上				所管課	上下水道部 下水道課	
取組内容	料金負担の公平性, 自主財源の安定的な確保を図るため, 徴収体制を強化します。						
目 標	公共下水道使用料徴収率の向上			現状 (H22)	現 97.1% 滞 20.8%	目標 (H28)	現 98.0% 滞 21.0%
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	催告書の送付	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	戸別訪問	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	口座振替の促進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	コンビニ収納	検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	差押処分	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(徴収率)	現 95.3% 滞 22.9%					
結 果	H23 年度	滞納整理の強化 (催告書発送 56 件, 督促状発送 272 件, 誓約書 1 件, 戸別訪問 34 件)			数値目標 進捗状況	現 98.0%滞 21.0% 現 遅れている 滞 進んでいる	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収 入 増	—	現 3,301 滞 1,803						現 3,301 滞 1,803
支 出 減	—	0						0
トータル コスト	—	▲5,104						▲5,104

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	③ 徴収体制の強化						
実施項目	10						
実施項目	公共下水道受益者負担金徴収率の向上				所管課	上下水道部 下水道課	
取組内容	料金負担の公平性, 自主財源の安定的な確保を図るため, 徴収体制を強化します。						
目 標	公共下水道受益者負担金徴収率の向上		現状 (H22)	現 89.9% 滞 11.1%	目標 (H28)	現 90.0% 滞 12.0%	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	催告書の送付	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	戸別訪問	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	口座振替の促進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	コンビニ収納	検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	差押処分	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(徴収率)	現 93.6% 滞 15.7%					
結果	H23 年度	滞納整理の強化（催告書発送 410 件, 督促状発送 1,391 件, 誓約書 27 件, 徴収員訪問件数 1,261 件, 戸別訪問 143 件）			数値目標 進捗状況	現 90.0%滞 12.0% 現 進んでいる 滞 進んでいる	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	現 92,618 滞 2,689						現 92,618 滞 2,689
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	▲95,307						▲95,307

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立							
中項目	(1) 財源の確保							
小項目	③ 徴収体制の強化							
実施項目	11							
実施項目	農業集落排水処理施設使用料徴収率の向上				所管課	上下水道部 下水道課		
取組内容	料金負担の公平性, 自主財源の安定的な確保を図るため, 徴収体制を強化します。							
目 標	農業集落排水処理施設使用料徴収率の向上		現状 (H22)	現 98.2% 滞 37.5%	目標 (H28)	現 99.0% 滞 38.0%		
行程表	項 目		23	24	25	26	27	28
	催告書の送付		実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	戸別訪問		実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	口座振替の促進		実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	コンビニ収納		検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	差押処分		実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(徴収率)		現 98.5% 滞 49.3%					
結果	H23 年度	滞納整理の強化 (催告書発送 56 件, 督促状発送 400 件, 戸別訪問 161 件)			数値目標 進捗状況	現 99.0%滞 38.0% 現 遅れている 滞 進んでいる		

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	現▲2,179 滞 417						現▲2,179 滞 417
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	1,762						1,762

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	④ 受益者負担の適正化						
実施項目	1						
実施項目	国民健康保険税の見直し				所管課	保健衛生部 保険年金課	
取組内容	受益者負担の原則に基づき, 国民健康保険税について適正な受益者負担を確保するため, 3年毎を目安として税率の改定を行う。						
目 標	適正な受益者負担の確保			現状 (H22)	—	目標 (H27)	実施
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	税率の改定		実施			実施	
結 果	H23 年度	平成 24 年度からの税率に向けて, 国保運営協議会に協議し, 平成 24 年 3 月に税率改正を実施。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	④ 受益者負担の適正化						
実施項目	2						
実施項目	公共施設使用料の設定基準の策定及び実施				所管課	市長公室 行政経営課	
取組内容	受益者負担の公平性の確保を図るため、公共施設使用料の設定基準を策定します。						
目 標	公共施設使用料設定基準の策定			現状 (H22)	—	目標 (H25)	実施
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	公共施設使用料設定基準		策定				
	各施設使用料の見直し			実施	⇒		
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(1) 財源の確保						
小項目	⑤ 未利用地の有効活用 (売却, 貸付)						
実施項目	1						
実施項目	未利用地の計画的な処分				所管課	総務部 総務課	
取組内容	自主財源の確保を図るため, 未利用地の計画的な処分を行います。						
目 標	未利用地の計画的な処分			現状 (H22)	—	目標 (H25)	一部処分
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	公有財産台帳の整理		実施				
	現地・財産の使用状況調査		実施				
	公有財産から普通財産の抽出		実施				
	売却可能な資産の把握		実施				
	売却可能資産処分計画の策定			実施			
	未利用地の計画的な処分 (処分数)			実施	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	① 事務事業の見直し（経費の削減）						
実施項目	1						
実施項目	財政計画の策定（将来財政の健全性の確保）				所管課	総務部 財政課	
取組内容	地方交付税の合併算定替の終了※（H32）によって減収（H23 決定額における算定替と一本算定の差額試算単年度△約 15 億円）となる一般財源に対応し、将来財政の健全性の確保を図るため、財政計画の策定などを行います。						
目 標	減収一般財源への対応		現状 (H22)	—		目標 (H28)	△10 億円
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	財政計画の策定	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	財源配分の重点化	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	市債の発行制限	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	財政調整基金への追加積立	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	新たな予算編成手段の導入		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
	（経常充当一般財源の削減額）	2.9 億					
結果	H23 年度	財政調整基金への追加積立（2,023,151 千円）。義務的経費・負担金・補助金を除く経常経費について 10%削減を目標に各部ごとに予算要求を図った。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	0						0
支出減	—	▲2.9 億						▲2.9 億
トータル コスト	—	▲2.9 億						▲2.9 億

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	① 事務事業の見直し (経費の削減)						
実施項目	2						
実施項目	一般会計における高利率地方債の繰上償還				所管課	総務部 財政課	
取組内容	将来支払うべき利子負担を軽減するため、高利率地方債の繰上償還を行います。						
目 標	一般会計の年利 5.0%以上の地方債の現在高		現状 (H22)	140,815 千円		目標 (H24)	0 円
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	高利率地方債の繰上償還	実施	完了				
	(利子軽減額) 千円	7,956					
結 果	H23 年度	年利 5.5%以上の旧公営企業金融公庫資金地方債の繰上償還を実施 (3 件)			数値目標 進捗状況	▲7,956 千円 計画どおり	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収 入 増	—	0						0
支 出 減	—	▲7,956						▲7,956
トータル コスト	—	▲7,956						▲7,956

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	① 事務事業の見直し (経費の削減)						
実施項目	3						
実施項目	給食助成事業の見直し				所管課	教育委員会 学務課	
取組内容	給食費用の均衡と助成経費の削減を図るため、給食助成事業（炊飯委託費等）の見直しを行います。						
目 標	炊飯委託費等の見直し			現状 (H22)	—	目標 (H25)	実施
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	炊飯業務の一元化			実施			
	炊飯委託費の見直し		検討	実施			
結 果	H23 年度	助成内容について検討し、笠間学校給食センターの改築に合わせて見直すこととした。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	② 企業会計・特別会計の収支改善						
実施項目	1						
実施項目	一般会計から特別会計等への適正な繰出金の支出				所管課	総務部 財政課	
取組内容	企業会計・特別会計の経営基盤の確立に寄与し, 健全化を促進するため, 一般会計からの繰出の適正化を図ります。特に, 赤字補てん的な繰出金を縮減して行きます。						
目 標	赤字補てん的な繰出金の縮減		現状 (H22)	—	目標 (H28)	縮減	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	基準の明確化と予算への反映		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	② 企業会計・特別会計の収支改善						
実施項目	2						
実施項目	介護保険特別会計の経営健全化				所管課	福祉部 高齢福祉課	
取組内容	介護保険制度をより効率的・効果的に運営するため、介護保険特別会計の経営健全化に取り組みます。						
目 標	法に基づく一般会計からの繰入率の維持		現状 (H22)	12.5%		目標 (H28)	経営健全化
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	介護給付費適正化推進事業	6 種類	7 種類	7 種類	8 種類	8 種類	8 種類
	収納率の向上	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(繰入率)	12.5					
結果	H23 年度	介護給付適正化推進事業（6種類実施：要介護認定の適正化, ケアプランの点検, 住宅改修の点検, 医療情報との突合, 縦覧点検, 介護給付費通知), 収納率の向上95.6%。今後は未実施の適正化推進事業を段階的に実施していく。			数値目標 進捗状況	－ 計画どおり	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	－	2,726						2,726
収入増	－	10,346						10,346
支出減	－	0						0
トータル コスト	－	▲7,620						▲7,620

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	② 企業会計・特別会計の収支改善						
実施項目	3						
実施項目	国民健康保険事業の経営健全化				所管課	保健衛生部 保険年金課	
取組内容	安定した医療費給付を行なうため、国民健康保険事業の経営健全化に取り組みます。						
目 標	一般会計からの基準内繰入の維持		現状 (H22)	6.5%		目標 (H28)	経営健全化
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	国民健康保険税の税率改正		実施			実施	
	収納率の向上	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	特定健康診査受診率の向上	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	特定保健指導実施率の向上	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	ジェネリック医薬品の普及促進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(繰入率)	6.3					
結 果	H23 年度	収納率向上による財源確保、特定健康診査受診率(35.35%)、特定保健指導実施率(224名)、ジェネリック医薬品(354件)。医療品の普及促進など医療費抑制に向けて対応し、一般会計からの基準内繰入率を維持した。今後も基準内繰入を維持する。			数値目標 進捗状況	－ 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	② 企業会計・特別会計の収支改善						
実施項目	4						
実施項目	市立病院の経営健全化				所管課	保健衛生部 健康増進課・市立病院	
取組内容	市民へ安全・安心な医療サービスを継続的・安定的に提供するため、市立病院の経営健全化に取り組みます。						
目 標	一般会計からの繰入率の削減			現状 (H22)	28.8%	目標 (H28)	22.4%
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	笠間市立病院改革プラン	策定			策定		
	医業収益の向上	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	診療体制の充実	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	医療機能の充実	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	職員の意識改革	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(繰入率)	27.6					
結果	H23 年度	医業収益向上（料金収入：22,731千円増）、診療体制充実（指導医によるストレス外来開始）、医療機能充実（看護助手、訪問診療運転手雇用による病棟看護体制と在宅訪問診療充実）、職員意識改革（院内管理会議や勉強会開催）。 今後は、第2次病院改革プラン(H24～H26)に基づき、更なる経営の健全化を図る。（H24年度から常勤医師が3名になることから、診療体制の充実、医業収益の増加が図れる。）			数値目標 進捗状況	29.5% 進んでいる	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	22,731						22,731
支出減	—	0						0
トータル コスト	—	▲22,731						▲22,731

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	② 企業会計・特別会計の収支改善						
実施項目	5						
実施項目	水道事業会計の経営健全化				所管課	上下水道部 水道課	
取組内容	水道水を安全に安定して供給するため, 水道事業会計の経営健全化に取り組みます。						
目 標	一般会計からの基準内繰入の維持			現状 (H22)	9.9%	目標 (H28)	経営健全化
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	水道料金の統一 (段階実施)			実施			
	収納率の向上	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	計画的な給配水施設の修繕・更新 (繰入率)	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
		6.6					
結 果	H23 年度	水道同運営審議会より H25 から岩間地区料金体系を友部地区料金体系へ変更する料金改正の答申。収納率の向上 (現 97.0%, 滞 28.5%)。簡易施設機能診断実施。震災関連復旧工事。今後も収納率の向上・経費の削減を図り基準内繰入を維持していく。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	② 企業会計・特別会計の収支改善						
実施項目	6						
実施項目	公共下水道事業特別会計の経営健全化				所管課	上下水道部 下水道課	
取組内容	一般会計の負担を軽減するため、公共下水道事業特別会計の経営健全化に取り組みます。						
目 標	一般会計からの繰入率の削減		現状 (H22)	37.1%		目標 (H28)	経営健全化
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	接続率の向上	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(接続率)	74.6					
	施設の長寿命化	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	収納率の向上	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(繰入率)	42.8					
結果	H23 年度	接続率 (H22 より 2.2%増) , 未接続者宅の戸別訪問, 施設長寿命化調査の実施, 滞納整理により使用料金, 受益者負担金の収納率向上に努めたが, 震災関連復旧工事に費用を要した。今後は更なる収益の増額及び補修費用等の減額に取組み, 経営健全化を進める。			数値目標 進捗状況	— 遅れている	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	② 企業会計・特別会計の収支改善						
実施項目	7						
実施項目	農業集落排水事業特別会計の経営健全化				所管課	上下水道部 下水道課 農集排推進室	
取組内容	一般会計の負担を軽減するため、農業集落排水事業特別会計の経営健全化に取り組みます。						
目 標	一般会計からの繰入率の削減			現状 (H22)	40.3%	目標 (H28)	経営健全化
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	接続率の向上	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(接続率)	74.9					
	施設の長寿命化	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	収納率の向上	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(繰入率)	37.0					
結果	H23 年度	接続率 (H22 より 1.1%増) , 未接続者宅の戸別訪問, 施設長寿命化調査の検討, 滞納整理による使用料金収納率の向上に努めたが, 震災関連復旧工事に費用を要した。今後は更なる収益の増額及び補修費用の減額に取り組み, 経営健全化を進める。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	③ 補助金・負担金等の適正な交付						
実施項目	1						
実施項目	補助金の見直し				所管課	総務部 財政課	
取組内容	適正な補助金の交付を行うため、補助金の定期的な見直しを行います。						
目 標	適正な補助金の交付		現状 (H22)	—	目標 (H28)	適正な交付	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	補助金等検討委員会			実施			実施
	補助金等審査会	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	答申に基づく各課見直し	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	(見直し件数)	29					
結果	H23 年度	H22 検討委員会答申を基に見直しを実施し、H24 予算に反映。廃止：12件 減額：14件 増額：1件 統合：2件 (効果額▲9,297千円)			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	0						0
支出減	—	▲9,297						▲9,297
トータル コスト	—	▲9,297						▲9,297

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(2) 歳出の適正化						
小項目	③ 補助金・負担金等の適正な交付						
実施項目	2						
実施項目	負担金の見直し				所管課	市長公室 行政経営課	
取組内容	適正な負担金の支出を行うため、負担金の定期的な見直しを行います。						
目 標	適正な負担金の支出			現状 (H22)	—	目標 (H28)	適正な支出
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	負担金の見直し	実施			実施		
	各課見直し (見直し件数)	17	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	平成 23 年度に予算化されている全負担金等の見直しを実施。うち任意の組織に対する負担金等について 17 件が平成 23 年度末で廃止。(効果額▲1,323 千円)			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	0						0
収入増	—	0						0
支出減	—	▲1,323						▲1,323
トータル コスト	—	▲1,323						▲1,323

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(3) 保有資産の有効活用						
小項目	① 施設の有効活用						
実施項目	1						
実施項目	市有施設の有効活用				所管課	総務部 総務課	
取組内容	施設の運営費用の外, 維持管理費の削減, 修繕建替による財政負担の軽減等を図るため, 公有財産の有効活用を図ります。						
目 標	公有財産の有効活用		現状 (H22)	—	目標 (H28)	有効活用	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	公共施設台帳の整備		実施				
	使用状況の実態調査		実施				
	各施設の機能サービスの点検		実施				
	施設の処分 (処分数)		実施	⇒	⇒	⇒	⇒
結果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(3) 保有資産の有効活用						
小項目	② アセットマネジメント（公共施設の維持管理）						
実施項目	1						
実施項目	アセットマネジメント基本計画の策定及び実施				所管課	総務部 総務課	
取組内容	施設の有効活用による費用を縮減するため、アセットマネジメント基本計画を策定します。						
目 標	費用の縮減		現状 (H22)	—	目標 (H28)	実施	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	所有の資産の把握	実施	⇒				
	評価分析			実施	⇒		
	アセットマネジメント基本方針					策定	
	基本計画の策定						策定
	(資産把握施設数)	93					
結 果	H23 年度	学校施設, 教育施設, その他施設毎に建物の属性を把握し, 公有財産台帳整備に関する予算措置。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(3) 保有資産の有効活用						
小項目	② アセットマネジメント（公共施設の維持管理）						
実施項目	2						
実施項目	橋梁長寿命化修繕計画の策定及び実施				所管課	都市建設部 管理課	
取組内容	橋梁の寿命を延ばし、橋梁の修繕及び架替費用を縮減するため、橋梁長寿命化修繕計画を策定します。						
目 標	橋梁の修繕及び架替費用の縮減		現状 (H22)	—	目標 (H28)	実施	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	橋梁 70 橋の定期点検	実施	⇒				
	修繕計画を策定			策定			
	通常（簡易）点検	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	定期点検（概ね 5 年毎）						実施
結果	H23 年度	橋梁 40 橋の修繕計画策定のための定期点検実施。			数値目標 進捗状況	— 計画どおり	

効果額 (実績) (千円)	H22 (取組前)	H23	H24	H25	H26	H27	H28	累計削減 等効果額
投入コスト (改革コスト)	—	9,975						9,975
収 入 増	—	0						0
支 出 減	—	0						0
トータル コスト	—	9,975						9,975

第二次笠間市行財政改革大綱実施計画 進行管理台帳

大項目	3 財政基盤の確立						
中項目	(3) 保有資産の有効活用						
小項目	③ ライフサイクルコスト (施設のあり方, 整備手法)						
実施項目	1						
実施項目	施設改修計画の策定及び実施				所管課	総務部 総務課	
取組内容	市所有の建物について計画的な維持保全及び改修改築を行うための施設改修計画を策定します。						
目 標	予算の均衡化 建物の長寿命化		現状 (H22)	—	目標 (H28)	実施	
行程表	項 目	23	24	25	26	27	28
	資産の把握, 評価分析		実施	⇒			
	ライフサイクルコスト基本方針				策定		
	施設改修計画					策定	
	修繕及び維持管理費用のシミュレーション					作成	
結 果	H23 年度	H24 年度より実施			数値目標 進捗状況	— —	